



## 学ぶ意欲と確かな学力をはぐくむ教育の充実 —本気・本樹の学力向上プロジェクト—

- 教委名 久喜市教育委員会
- 所在地 久喜市菖蒲町新堀 38
- 電話番号 0480-85-1111
- E-mail アドレス shido@city.kuki.lg.jp
- ホームページ <http://www.city.kuki.lg.jp/>

## 1 研究主題

(1) 学ぶ意欲と確かな学力をはぐくむ教育の充実  
—本気・本樹の学力向上プロジェクト—

(2) 主題設定の理由

本市では、平成28年度埼玉県学力・学習状況調査の結果、ほぼすべての学年で伸びが見られた。一方で、平成28年度全国学力・学習状況調査の結果、記述式の問題で無解答率が高いことや、基礎的・基本的な知識の定着、上位層と下位層の学力差に課題が見られた。

このことから、各校において児童生徒一人ひとりの実態を把握し個に応じた指導を継続するとともに、有効な取組等について市内全教職員が共有し、市と学校が一丸となり、全力をあげて児童生徒の学力向上を図っていくことが喫緊の課題であるととらえ、本主題を設定した。

## 2 研究の実践

(1) 本気・本樹の学力向上プロジェクト

学力向上に係る重点取組について市内教職員が共通理解を図るため、学校と市教育委員会が取り組むことを明確に示した「本気・本樹の学力向上プロジェクト」のリーフレットを作成し、配布した。学校においては、自校の課題を明らかにした上で、「学力向上に向けた重点取組」を設定し、学習指導の工夫・改善に取り組んでいる。

ア 学校の取組（リーフレットより抜粋）

- ① 全国及び埼玉県学力・学習状況調査等の分析結果を公表します。
  - ・分析結果を公表し、家庭・地域との共通理解を図ります。
- ② 学習ルールの徹底を図り、学習環境の整備をします。
  - ・毎時間全教科で、めあて(課題)、まとめ、振り返りがある授業をします。
  - ・学びの跡が残る板書、ノート指導を徹底します。
- ③ 子どもが主体的に学ぶ授業を行います。
  - ・学び合い活動を取り入れた授業を行います。
  - ・全国学力・学習状況調査問題を授業に位置付けます。
- ④ すべての子が分かるまで指導します。
  - ・個に応じた指導を行います。
  - ・学習内容が身に付いていない場合は、補習を行います。
- ⑤ 家庭学習の定着に向け、家庭と連携を図ります。
  - ・家庭学習の手引きを活用し、家庭での学びが定着するよう支援します。
- ⑥ 本を読む子を育てるための取組をします。
- ⑦ 学力の定着を見届けます。
  - ・各種調査問題の過去問題を活用し、学力が身に付いているか確認します。



## イ 市教育委員会の取組（リーフレットより抜粋）

- ① 全国及び埼玉県学力・学習状況調査を市で分析・公表し、学力向上のための課題を明確にします。
- ② 久喜市学力向上推進会議を定期的に行います。
  - ・市内の学力の状況を確認し、効果的な取組を紹介し、全校に広めます。
- ③ 学力向上に係る担当指導主事訪問を実施します。
  - ・地域的な学力差の解消に向け、現状と課題を確認し取り組みについて一緒に考えます。
  - ・取組の状況を確認しながら、学力向上に係る教職員の意識を高めます。
- ④ 校内研修を支援し、学力向上・授業力アップに係る取組を助言します。
- ⑤ 久喜市版「家庭学習のすすめ」を各学校に示します。
- ⑥ 全国学力・学習状況調査を活用した市内一斉ステップアップテストを実施します。
- ⑦ 久喜市教育委員会作成「算数・数学ワークシート」を学校が使いやすいよう提供します。
- ⑧ 「新しい学び研究委員会」で新しい学びに関する実践事例集を作成します。

### (2) 有効な取組等の共有

ア 「考え、話し合い、学び合う学習」普及のための実践協力校事業と「新しい学び研究委員会」の協働  
本市では、「考え、話し合い、学び合う学習」普及のための実践協力校（砂原小学校、鷲宮中学校）



が、新しい学び研究委員（市内小・中学校の教員16名に委嘱）と協働して研究を進めている。新しい学び研究委員は、協力校に対し情報提供するとともに、協力校の研究授業を参観し、成果を自校に広めている。

#### イ 新しい学びに関する実践事例集の作成

新しい学び研究委員会では、新しい学びに関する実践事例集の作成に取り組んでいる。指導案やワークシート等は、学年や教科ごとに分類して学校間ネットワークに保存し、いつでも活用できるようにする。

#### ウ 久喜市学力向上推進会議

第1回久喜市学力向上推進会議では、研究協議や実践紹介をとおして、先進的な取組や有効な取組等を共有することができた。今後も定期的に本会議を開催し、他校の成果を自校に生かしていけるようにする。

## 3 研究の成果と課題

### (1) 成果

「本気・本樹の学力向上プロジェクト」のリーフレットを作成し、配布することをとおして、学力向上に係る重点取組について市内教職員が共通理解を図ることができた。あわせて、久喜市学力向上推進会議や新しい学び研究委員会の活動等をとおして、有効な取り組み等について、共有を図ることができた。各学校では、それらを生かして学習指導の工夫・改善に取り組んでいる。



### (2) 課題

今後も、学校では児童生徒一人ひとりの実態に応じたきめ細やかな指導を徹底するとともに、市教育委員会では久喜市学力向上推進会議の開催や学力向上に係る指導主事訪問等をとおして、学習指導の工夫・改善に継続して取り組んでいく。あわせて、補習の実施や「家庭学習のすすめ」の配布等をとおして、家庭や地域と共に、児童生徒の学力向上を図っていく。